

開催報告



ちゃぶだい集会 vol.48 5/17 本を使った人と人との出会いづくり — 直観読みブックマーカーをつくらう —

観光家/コモンズ・デザイナー/社会実験者の陸奥賢さんをお招きし、陸奥さん考案の本を使った遊びを体験しながら、本を使った出会いづくりの可能性について考えました。参加者は陸奥さんによる軽快な進行と「本遊び」が持つ面白さに引き込まれていました。普段読まない本との出会いや、普段話さない方との会話のきっかけになったという感想が寄せられました。



ちゃぶだい集会 vol.49 6/16 交換から生まれる循環型まちづくりとは 「ショコラから心をはじめよう！」

とよなか地域創生塾の卒塾生グループでもあるコトネコの寺脇和雄さんをゲストに迎えて、コトネコの取り組み紹介や、全国の循環型まちづくりの事例(住み開き、防災まちづくりなど)をいくつか紹介いただきました。参加者からは、日常的にしていることから気楽に始めてみたいという意見や、地域との繋がりがづくり、居場所づくりから取り組んでみたいといった声が寄せられました。



5/19 市民活動のためのchat GPT活用講座

今話題のchat GPTについて、株式会社Cloud Illusion 大隅直人さんをお招きし、実際に参加者自身のスマートフォンを使いながら、登録から基本的な使い方、ブログへの応用などの発展的な内容まで教えていただきました。参加者からは、今後活用するためのヒントを知ることができた、アイデアを具体化する時に活用できそうといった感想が寄せられました。



5/23・24 市民活動団体のためのチラシ講座

オフィス・ヒロ代表友清浩子さん、NOSE graphic design代表江口佐麻里さんを講師にお招きして、チラシ作成講座を開催しました。一枚のチラシによって、参加に繋げるために興味を持ってもらえるようなチラシを作るために必要なポイントを学ぶことができました。熱心にメモをとり、講座終了後に質問する姿もみられました。また、CANVAの使い方を教えていただき、参加者の今後の活動に役立てる講座になりました。



今後のイベント 開催予告

ちゃぶだい
集会

「おとなのお仕事図鑑」

豊中市内で活躍する仕事人から、そのライフストーリーや人生観について考えるシリーズ。船舶エンジンを取り扱う、株式会社ミズノマリノより水野茂さんをゲストにお話を聞きます。働くとは？なりわいとは？みんなで多様な生き方について話し合ってみませんか？

トヨカツ
cinema

「バベルの学校」

多様化する地域課題・社会課題について、映画をきっかけに知り、語り合う場です。今回は多文化共生や教育、移民などをテーマに、ドキュメンタリー映画を上映します。お気軽にお越しください。

豊中市立市民公益活動支援センター

住所：豊中市庄内幸町4-29-1 (庄内コラボセンター1階)
(阪急宝塚線・庄内駅より約800m)

TEL : 06-6398-9189

FAX : 06-6398-9209

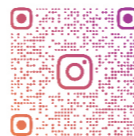
MAIL : toyonaka.npo@jcom.zaq.ne.jp

【開館時間】午前10時から午後7時まで
(水曜・金曜は午後9時まで)

【休館日】日曜・月曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)



センターのSNSも
ぜひチェック
してみてくださいね♪



ごあいさつ

はじめまして！豊中市立市民公益活動支援センター(通称:トヨカツ)です。豊中駅前にあった「市民活動情報サロン」から機能を拡充して、庄内コラボセンター内にオープンしました。複合施設の一階にあることを強みに、複数の施設と連携しながら中間支援に取り組んでいます。これまで市民活動やボランティアに関わるチャンスがなかった方々も気軽に足を運び、社会貢献活動の一步を踏み出すことができるような施設をめざしていきます。

かみむらゆり
(市民公益活動支援センター長 上村有里)

センターでできること

市民公益活動支援センターでは、活動するにあたって気軽に利用できるサポートを行っています。

- ◆ **相談する**
ボランティアや市民公益活動のご相談ができます。
- ◆ **作業する**
交流スペースや会議スペースをご利用いただけます。
- ◆ **交流する**
交流会などで様々な方と交流することができます。
- ◆ **学ぶ**
考え方やスキルを学ぶ講座などを実施しています。
- ◆ **発信する**
ショーケースなどで団体の活動をPRできます。



市民公益活動支援センターはこんなところ♪

市民公益活動支援センターでは、これまでの市民活動団体への支援に加え、活動団体と地域、事業者との協働や交流の促進にも取り組んでいます。団体に限らず、どなたでもお気軽にお立ち寄りいただける、みんなの空間になりました。ぜひご利用ください。

(豊中市市民協働部 コミュニティ政策課)

事務・相談スペース

団体やボランティアからの相談を受け付けています。



交流スペース1

サポート事業をはじめ、各種イベントでご利用いただけます。



交流スペースもあるよ!!



交流スペース2

館内利用者はもちろん、ミーティングや活動にご利用いただけます。



ショーケース

市民活動団体の活動や、センターからのお知らせを掲示しています。



シェアデスク

メールボックスやロッカー等を貸し出します。(要団体登録)



開催報告

2/25 未来バトンリレーションフォーラム2023 新しい「ハコ」から生まれるコミュニティ みんなでショコラを楽しまへん?

京都市まちづくりアドバイザーの谷亮治さんをお招きして、多様な主体をつなぐことによって生まれる新しいコミュニティのあり方について、事例も交えてお話しいただきました。その後、地域で活躍しているさまざまなゲストを交えてのパネルディスカッションを開催。ショコラが単なる「ハコモノ」で終わらないためにも、市民公益活動支援センターがハブとなり、新たな協働を生み出していく重要性について認識を深めることができました。



2/13 ~3/31 市民公益活動支援センター オープニング月間

市民公益活動支援センターオープンにあたり、オープニング月間として多くの市民活動団体にイベントを実施していただきました。南部地域で初めて実施される団体もあり、新しい出会いの場となりました。なかでも、「はじめまして館内案内ツアー」では、市民公益活動支援センター以外にも庄内コラボセンター館内についてもご紹介する機会となりました。市内外から多くの方が参加していただき、広くセンターについて知っていただくことができました。



スタッフ紹介

こちらのコーナーでは、市民公益活動支援センターのスタッフを、「推しな一枚」と一緒にゆるっとご紹介します。



こいけ しげこ
小池 繁子

こんにちは。センター最年長スタッフ、小池です。大阪ミナミ(心齋橋)で生まれ、コンクリートジャングルと雑踏の中で育ちました。すでに還暦を越えてしまいましたが、市民活動をずっと続けてきたことで、たくさんの人に出会うことができました。私の元気の源は推し活です。推し活に使うお金は健康維持にかかすことができません(つまり医療費に該当)。市民活動!推し活!これからも楽しみたいと思います。Yeah!!!



かきのはな けい
垣花 慧

Bonjour! とよなかESDネットワークの垣花慧です。まわりからは「カキピー」と呼ばれています。フランス育ちの日本人で、言語(フランス語・英語)やパソコン・機械関係が得意です。趣味で豊中市内を散歩していますので、豊中市についても意外と詳しいです!市民公益活動支援センターでは毎週火曜日にIT関係で困っている団体さんの相談対応や、実際の機器操作などのレクチャーをしています。見かけた際には、ぜひお気軽にお声掛けください! Bonne journée.